

行 1 / 50  
 所 足立区役所  
 住 千住十吉  
 区 足立北島  
 都 東京都  
 発 東京北島  
 集 編務課  
 係 総務係  
 0 4 4 0 1  
 1 1 1 1 5  
 3 3 1 1 5  
 3 4 0 6  
 3 7 6 7

# 足立区政ニュース

## THE ADACHI KUSEI NEWS

昭和27年9月1日



第62号



学園の森にユスモスが咲き、  
 つくつく法師がなくなると、海に、山に明るく頼も  
 しい喧燥をふりまいて、夏休  
 みを送った子供らが、走つて  
 も走つても「秋だ、勉強の二  
 学期だ。」と、わたちのひび  
 きにも消えず、沿線にすだく  
 虫の声に送られながら、元気  
 で二期の学習にとりかかる  
 ため、東京に帰ってくる。

# さ・よ・う・な・ら・夏休み

## 楽しかった「夏休みの行事」

長い夏休みがおわり、海から山から子供達が帰ってきた。「夏の教育」として最も大きな効果を挙げた区の緑蔭子供会も、去る二十九日西新井大師境内でキャンプファイアーを囲み、静かに火を消しながら幕を閉じた。

七月二十一日から八月三十一日まで四十二日間、千住新橋の児童水泳、区宮千住公園プールの水泳訓練、更に千葉縣上総湊の区宮臨海学園、読書指導に活動した移動図書館「さほう号」、人形劇や紙芝居に、子供の健全な情操を養育した巡回指導班と、子供達の日記帳には、必ず記さ



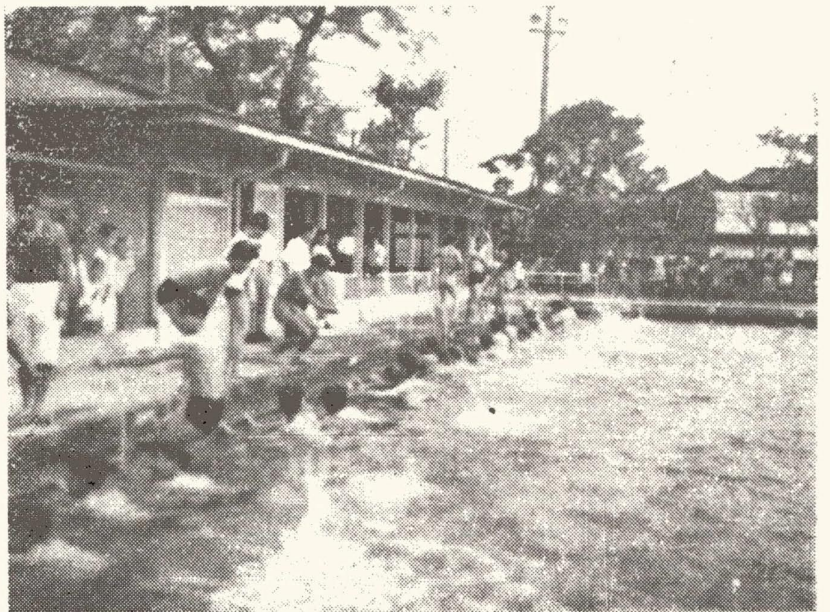
れているに違いない行事の数々。

ここに、これらの夏期行事のアウトラインを通りながら、写真によつてその一端を紹介し、行く夏を惜しむと共に、「成果」の高低について父兄の批判と子弟教育に最も必要な、子供を知る「わずかな参考」にでもなればと、「夏休みの行事」を編集してみた。



【写真左上】

七月二十一日から八月二十五日まで、千住新橋、西新井橋畔で、開かれた児童水泳会の終了式が、八月二十五日千住新橋第一会場で行われた。会期中の参加者は一日平均第一、第二会場、各二百名。



【写真上】

毎朝六時十五分になると区内の各学校の校庭から明るいメロデイと共にラジオ体操の音が聞えてきた。早寝、早起、そして、涼しい朝の中に勉強。夏休みの一日は、ラジオ体操から初められた。

【写真右】

七月一日から開園された区宮千住公園プールには、一日平均七〇〇人、八月三十一日まで計四一、〇〇〇人の利用者があり、約八〇%が学童であった。また七月九、十の二日間、学校の先生に対する水泳講習会が行われた。



【寫眞下】

人形劇、紙芝居、歌唱指導など、社会教育課が組織した緑蔭巡回指導班はどこへ行つても大評判。人形劇に嘆息を

ついたり、紙芝居に手を打つて喜こんだり、そして写真のように歌唱指導で歌うときは、おすましたり。でも本当に楽しかった。



【寫眞上】

緑蔭子供会の行事の一つとして、各学校、子供会の代表五〇名が、社会教育課文化係員の指導で、八月七、八の両日都下西多摩郡五日市町に野外

キャンプを行つた。静かな山と川に囲まれた林の中、キャンプファイヤーを囲んで歌にゲームに楽しい一夜を過ぎた。想出は、二学期を迎えた教室に鮮かによみがえってくる。



【寫眞右】

宿題の難かしい問題にぶつかったとき、「きぼう号」のスピーカーを聞いて急いで飛び出し、参考書を借り出して助かった。満天の星空を仰い

で、星の本をみながら、大熊座や小熊座をみつけては喜こんだ楽しかった夏の夜。「きぼう」号は、小中学生の読書欲を満たすために、炎暑の中、区内を走りまわった。

# 夏季休暇を終えて

教育主事 高島久光

意義深い夏季休暇

七月二十一日に始まつた長い夏季休暇も八月三十一日で終りましたが、この休暇程学校の児童生徒にとつて意義深い時期はありません。

樹々が緑濃い葉を繁茂させ、色様々な花を開かせ、暑さにも負けずにすく／＼と伸びるように、元気な子供達にとつては一応学校生活から離れて、自由に成長発達する好い機会であつた筈です。子供達は夏休が終わると、身体的にも精神的にも夏休前に比べて、目立つて成長発達しているのがわかります。

学年が進み教科書が新しくなり、気分的に変化するものは三月末の学年末休暇ですが、実質的に変化の著しいのはこの夏休です。従つてこの休暇中を最も有効に過した者と、唯暑さに負けてだら／＼と無為無策に終つた者とは、その差は非常に甚だしいものがあります。学校ではこのことを考慮して、或は休暇中の家庭課題を出し、或は種々の夏季施設を計画したりして、休暇中といえども子供達の教育については決して無関心ではな

いのです。  
改善された臨海学園

この精神に則りまして千葉縣上総湊の区立養護学園の施設を解放して、夏季休暇中最高の状態のよい時期に臨海学園を開設しております。湊の臨海学園は昭和二十五年夏新しく施設が出来ましてから今年第三回目に当り、学園内の諸設備も年々拡充整備され他の区に比して勝るとも決しておとらぬものであり、特に今まで唯一つの事故も起きなかつたことは大いに誇り得るところであります。この実施運営にあつては課員全員が全力を挙げて事務を掌り、学校長が園長となり相協力して万全を期して参りました。

今年臨海学園の参加人員小学生二五〇〇名(二五〇名宛一〇回)、中学生一二〇〇名(二〇〇名宛六回)計三七〇〇名で、特に各学校共実施前に引率教員、参加生徒代表等が十分に打合せをして、単なる遊山気分のみならず、実地学習指導、水泳を通しての健康指導等の臨海学園としての目

標を生かすように努力されましたので、その成績は極めて良好なものであります。ことは誠に喜ばしいことであります。

反省と二学期の心構え

夏季休暇の終にあつて、家庭の方々も、学校の先生方も、子供達と共にこの休暇中の生活について反省して見たものです。健康状態はどうであつたか、休暇中の課題は完全に予定通り出来たか、生活が規律正しく而も自主的に計画通り出来たか等々反省すべき事項は種々様々あることでしょう。

それと共にこの二学期当初の心構えを充分確立させるこ

とが大切と思われまふ。何と云つても学校生活から長く離れて家庭で自由な生活をしておりましたので、最初はよほど心を引きしめないとい休暇中の惰性に流れて、規律正しい生活や学習が不十分になり勝てず、二学期は気候もよく運動にも学習にも最も適する季節であることを子供達にも十分に自覚させ、休暇中に鍛えた身体と自主的な生活経験を生かして、学期始めに今学期の計画を立てさせ、自ら進んで学習させる態度と規律正しい自主的な生活をさせるように家庭と学校で協力して助言指導したいものです。

## 今度行われる選挙の

### 補充選挙人名簿について

十月一日(衆議院議員、最高裁判官の国民審査)十月五日(都、区教育委員、都議会議員補充選挙)に行われる選挙について本年三月に行われた衆議院議員補充選挙の時はまだ資格がなかつたが、今回あらたに資格を生じた方登載洩れで選挙をできなかった方は左記により区選挙管理委員会まで届出て下さい。

- 一、届出期間 九月十三日から十七日まで。
  - 二、有資格者 都内に三か月以上居住しているもので昭和七年九月十三日までに生れた者。
- 但し、区教育委員の選挙は、足立区に転入してから三月以上たつてなければならぬ。

## 経済講演会

中小企業の振興、経営の合理化を図る「講演と懇談」の会を次により開催します。皆さんの御來場を歓迎致します。

- 一、日時 九月九日午後二時
- 一、場所 区議会議事堂
- 一、講師

- 中小企業廳長官 岡田 秀男
- 振興部長 石井由太郎
- 指導部長 小出 榮一
- 東京都商工 金子 有造
- 指導所長

## 印鑑に関する事務

印鑑証明  
改印 印鑑届

従来区役所支所の戸籍課で取扱つておりました右の事務は九月一日から出張所で行うことになりましたから、御承知下さい。

## 講演と映画の集い

會員各位

國際連合に対する理解を深めその普及を図るために左記により「講演と映画の会」を開催いたしますから御出席下さい。

- 一、日時 九月十三日午後一時
- 一、場所 区議会議事堂
- 一、講師

日本國際連合 山形 誠一  
協会常任理事